

レインボータウンFM81

伊藤広規 「旅と人と音楽と」

(第 81回 2019.5.15 OA)

【第81回オープニング】

みなさんこんばんは。ベーシストの伊藤広規です。

レインボータウンFM、伊藤広規「旅と人と音楽と」

今夜は第81回目！それでは行ってみましょう！

【説明1】

この番組は、周波数88.5メガヘルツ「レインボータウンFM」から江東区をキーステーションにその周辺のエリアにお届けしています。

サイマルラジオ、リスラジなどのインターネットラジオなら、日本のみならず世界中でお聞きいただけます。

【トーク】

春爛漫、どこにいても花が咲いてますねー。夕暮れになると、カラーからモノトーンになって、街のネオンと混ざる。あー！美しい。

そんな時に聞きたい曲。

【1 曲目】

Peter Gabriel - 1986年 アルバム「So」から Red Rain

【曲途中】

ジヴェルニーというパリの郊外に列車で友達と旅したことがあります。帰りにパリへと向かう車窓から、夕暮れになったセーヌ川と緑の草原を眺めながら、この曲を思い出しました。

ジヴェルニーには、クロードモネが晩年暮らしていた家があって、有名な「睡蓮」の絵、そのままの庭があるんですね。私が行った時は、ちょうど花が多い時期で、バラに睡蓮。あとはなんて名前かわかりませんが、絵の具のパレットのような色とりどりの花が庭や池の周りを埋め尽くしてました。モネは日本びいきだったそうで、庭には日本っぽい太鼓橋や、ヤナギ。そばにカエルはいないか探してみましたが、いませんでした。(笑)

しかし、なんて美しい。私の facebook の表紙はその時に撮ったモネの家の写真です。

【1 曲目が終わり 2 曲目】

同じアルバムから Peter Gabriel - Don't Give Up

【曲途中】

パリのサン・ラザール駅から特急列車に乗って1時間。初めてノルマンディー地方へ。

二階建ての列車は指定席になって、私と友人ロジャーの前に座ったのは、なんと！可愛いアジア人。思わず話しかけると、彼女は、韓国の大学生で、卒業記念でヨーロッパを一人で旅していると。どんな音楽が好き？と、聞くと、ジャニーズの KinKi Kids！思わず、「私、彼らの『硝子の少年』のレコーディングしてるんです」と言ってしまいました。まさかー！という顔をしてましたが、ワインを飲みながら、和気あいあい仲良くなれましたー。

ヴェルノン (Vernon) 駅で下車して、彼女とは、お別れしまして、ロジャーと私はバスに乗り換えてジヴェルニーの村に行き、モネの家の庭園を歩いていたら、何度も、その彼女と行きあうんですね。その度に、どうも〜と、言い、バイバイとすれ違う。いやー楽しい。

ジヴェルニーはパリからセーヌ川を北にいった、のどかな村で、舗装されてない道があったりします。近くには駆け登りたくなる様な丘があり、ここに住みたいと、思いました。

花のアーチのあるレストラン、バラだらけのテラス席でハチを避けながら、ラムステーキに赤ワイン！オー デリシヤス?! まだ行きたい。

あ、曲の話がなかったですね。

この曲は、ボーカルにケイトブッシュをフューチャーして、シングルにもなってます。ピーターガブリエルは、大人好みのロックという感じですね。

そして今週末、発売のベースマガジン6月号に、「ニッポンの低音名人」という記事に私が出ております。

編集者がとても文章のセンスがあって、読みやすいので是非買って読んでください。

《曲終わり》

【エンディング 短い】

さて、今週の伊藤広規 旅と人と音楽と。みなさんいかがでしたでしょうか？

この番組への感想や私へのメッセージなど、伊藤広規『旅と人と音楽と』公式サイトからいただけるととっても嬉しいです。
URLはKokiradio.net (コーキレディオドットネット)、アルファベットでケーオーケーアイ アールエーディーアイオー
ドットネットです。

メッセージをくださった方の中から毎月1名さまに、プレゼント。

新作広規ストールと広規ラジオ 特製グッズをプレゼントします。

今月もドシドシメッセージお送りください。

では、来週も水曜日

この時間に！

《間》

伊藤広規でした。